

2021年10月2日(土)

関東学生アメリカンフットボール連盟広報誌

INTERCEPT



発行部 一般社団法人関東学生アメリカンフットボール連盟
編集部 関東学生アメリカンフットボール連盟 広報
監修 関根恒

〒182-0032

東京都調布市西町 376-3 味の素スタジアム内

〈TODAY'S GAME〉: 1部リーグTOP8 第1節

第1試合 13:30K. O. 明治大学-東京大学

第2試合 16:15K. O. 早稲田大学-桜美林大学

【明治大学】『初戦圧倒』

全体としては4年生の人数が例年より少ない為、上級生だけではなく下級生の台頭にご期待ください。Defenseにおいては昨年出場していた中心選手が残っている為、精度の高いプレー展開にご期待ください。また、Offenseはスピード感のある明治大伝統のプレーを展開してまいります。

《公式戦への意気込み》甲子園ボウル・関東制覇への初戦です。求めるものは勝利だけでなく、初戦から内容も圧倒し、この先続くシーズンを良い形で始められるよう勢いを持って取り組みたいと考えています。今年の明治グリフィンをプレーで見せます。

《注目選手》3年 LB#41 岩島 勇斗(南山)・・・4年生がいないLBユニットを引っ張っていくことでしょう。

【東京大学】『Explosion』

シーズン頭から様々な制限があった中、チーム全員で努力し続け溜めてきた力を、思いを、この初戦で爆発させる。

《公式戦への意気込み》TOP8で迎える3回目のシーズン、悲願の日本一を今年こそ達成したい。

《注目選手》4年 QB#15 白川 晴基(開成)・・・オフェンスを牽引してきたエースQB。「東大のガンスリンガー」と呼ばれる彼は、弾丸のようなパスでディフェンスを八つ裂きにする。

【早稲田大学】『Go Hard』

今季BIG BEARSの行く末を決める初戦の相手は、昨年2位の桜美林大。1人1人が目の前の相手に打ち克てるよう最後まで全力で挑みます。

《公式戦への意気込み》昨年はリーグ5位と歯がゆい思いをした早稲田。今年は2年ぶりの甲子園ボウル、そして史上初の日本一に向けノンストップで駆け抜ける。ハングリー精神を大切に、愚直に闘い抜くBIG BEARSに是非ご注目ください！

《注目選手》3年 OL#55 亀井 理陽(早稲田実業)・・・強靱な肉体と溢れ出る闘志を兼ね備えるOffenseのキープレーヤー。昨年の結果を胸に、圧倒的フットボールセンスで相手Defenseをねじ伏せる。

【桜美林大学】『BIG UP』

誇れるチームとは何か。日々模索しながら、「覚悟」をもって取り組んできた。その「覚悟」は、大きな力となり勝利への道を切り拓くだろう。

《公式戦への意気込み》現状を言い訳にせず、自分たちに出来ることを日々探求し続けてきた1年間。様々な試練は、乗り越えるたびに我々の大きな成長へと繋がった。その経験を糧に、最後まで桜美林フットボールをやり抜くことをここに誓う。

《注目選手》3年 WR#83 宮澤 稜(埼玉栄)・・・チーム随一のスピードと激しいPlay styleに憧れる選手は多い。上級生として「覚悟」を決めた今年はよりOffense Unitを鼓舞し続けてきた。一回り成長した彼の、モメンタムを掴むBig playに期待したい。